



長崎の未来をつくる



若手職員インタビュー



Honoka Noda

Katsuki Oda

土木の現場から、 “まちを支える力”が 動き出す。

ラブラブ土木～！こんにちは、土木学者のデミー博士です。

今回は、長崎県土木部に新しい風を吹き込んでいる入庁1年目の若手職員、小田嘉月さん(港湾・漁港)と野田穂乃花さん(道路維持管理)の2人にお話を伺いました。現場での学びや地域との関わり、これから描く未来——フレッシュながらも頼もしさを感じるインタビューです。



おだ かつき
小田 嘉月(23歳) 県北振興局 建設部 港湾漁港第一課

■「大きなものをつくる」夢が土木の原点

長崎南高校から琉球大学へ進んだ小田さん。部活のハンドボールと勉強に励む中で、「スケールの大きな仕事がしたい」という想いは変わりませんでした。

「土木構造物は自分の仕事が“形として残る”。そこに大きな魅力を感じました。」

学生の頃から、将来は土木の道に進むと決めていたと話します。

■“最初から最後まで関われる”県庁の仕事

県庁の土木職は、調査・設計から工事、完成後の維持管理まで、プロジェクトの全工程を担当できます。

「流れすべてに関われることが魅力でした。長崎のまちを、自分の仕事でよくしたいと思いました。」

さらに、長崎で働きたいという地元への思いが背中を押しました。



■港湾・漁港での日々

現在担当している業務は、
・図面作成、設計、関係者との調整(約7割)
・港湾・漁港の工事立会い、現地調査(約3割)

「もっと現場に出たい気持ちもあります。自分の関わった工事が形になる瞬間は、何度見ても嬉しいです。」

漁師さんから受け取った「ありがとう」が、仕事のやりがいにつながっていると語ります。

■成長を支える職場環境

県庁には、疑問をすぐ相談できるメンター制度があります。

「上司が本当に丁寧に支えてくれます。働きやすくて、恵まれた職場だと思います。」

■将来の目標は“幅広い分野”への挑戦

港湾・漁港で経験を積んだ先には、道路や陸上工事にもチャレンジしたいとのこと。

「いろんな分野に挑戦して、長崎の未来に貢献したいです。」

の だ ほ の か 野田 穂乃花(19歳) 県北振興局 建設部 道路維持第一課

■公務員への憧れは“お父さんの背中”

県庁で土木職員として働く父の姿を見て、「自分もいつか同じ仕事をしたい」と考えていた野田さん。進路の決め手は、諫早農業高校・農業土木科の“公務員就職率100%”の言葉でした。

「土木を学びながら公務員を目指す。ここしかないと思いました。」

実習中心の授業は楽しく、土木の魅力にどんどん引き込まれたと語ります。

■1年目の仕事は“道路を守る”こと

配属先は道路維持第一課。道路をつくる仕事ではなく、毎日の暮らしを支える“道路の健康管理”が中心です。

- 路面の凹凸補修
- 草刈りや草木の除去
- 路面点検
- 災害時の応急対応

「力仕事ばかりではありません。道路がきれいになると地域の方に喜ばれて、この仕事を選んでよかったと思います。」



Interview

道路は誰もが毎日使うインフラ。その安全を守る責任に誇りを持っていると話します。

■女性でも働きやすい環境

直属の先輩も女性職員で、困ったときに気軽に相談できる環境が整っているそうです。

「とても頼りになる先輩で安心です。女性でも働きやすいと感じています。」

土木=力仕事というイメージを変えたいという前向きな想いも語ってくれました。

■地元のために働くという選択

「生まれ育った長崎を良くしたい」その気持ちが県庁志望の理由です。地元で友人が多いことも、長崎で働く大きな決め手になりました。

■将来は“道路をつくる側”にも挑戦

維持管理で基礎を学びつつ、将来は道路新設工事に関わりたいたいとのこと。1年目とは思えない前向きさが印象的です。

■おわりに

小田さんと野田さんに共通していたのは、“地元・長崎をより良くしたい”という強い想い。

港湾、漁港、道路、災害対応。どれも地域の暮らしを静かに、確実に支える大切な仕事です。地域の人からの「ありがとう」は、若手職員の大きな力になります。

長崎のまちづくりの最前線で成長を続ける2人。これからの挑戦がとても楽しみです。ラブラブ土木～！

執筆者紹介

Profile

デミー博士

みず あきら
出水 享

1979年生/福岡県出身/長崎大学/工学博士/防災士/福岡県建設産業PRプロデューサー/内閣府地域活性化伝道師/総務省地域創造アドバイザー/環境省環境カウンセラー/YouTuber/国土交通大臣表彰/軍艦島3Dでグッドデザイン賞/コカ・コーラ環境教育賞/メディア出演 2000件以上



デミー博士って何者？



デミー博士の公式ウェブサイト